

Outline In The First Half

OF

2019

2019年上半期の総論

みなさまこんにちは。まーさです。

またもこの占い帳を書くシーズンがやってまいりました！ 早い…!!

しかし2018年は本当にいろいろ…いろいろある一年でしたよね。

記憶にある範囲でもこんなに苛酷な?(ある意味事件だらけの)年あったか? という気がしますけれども(これを書いているときはまだ終わっていないけど)。果たして星にそれぞれがすべて表れているのか…というと、正直よくわかりません。

確かに「いろいろなことが根底から変わっていく」というのは出ている。

この流れはもうずいぶん長くあって、今はその“土星バージョン”というか。

「最も変わりにくく、物事の土台になっている部分こそ今変わるタイミングに来ている」というのは、現状の大きなテーマとしてはあるのですが。

果たしてそれがどういう形で私たちの前に現れるのかは、読みきれないところです。

でも、たとえば私たちは大概大きな出来事にばかり人は注目して大騒ぎしてしまうのだけれど。

本当は事の意味深さはその出来事の大ききとは必ずしも関係がないのですよね。

ごく小さな日常的な何かが、がらっと人生を変えてしまうことだって多々ありますし。

また、大きな流れに沿って必然的に変わっていくということ、流れに乗るということ自体も、根本的にとてもよいものだ。

私はそもそもそう思っています。

たとえるならそれは、「年月と共に年を取ること」などに似ているでしょうか。

確かに今の社会では、いつまでも若々しく元気であることが望ましいと思われていますし、気分的にもそのほうがいいですよね、実際。いつまでもいろいろなことができるし。

でももっと根源的なところから考えてみるなら、

「じゃあ永遠に死なない体を持っている方がいいのか。そうなるために手を尽くすべきなのか」となると、

それはまた違うでしょう。まあそうまでしてでも若くいたい…の考え方の人もいなくはないと思いますが。  
生き物として生まれた自分がある段階で老い、そして死に至ることは、永遠の命を得ていつまでも生きながらえられることより、はるかに健やかで時に美しい。  
「生物である以上、“時間”という流れと共にあることはもっとも自然である」  
私はこういう風に思うのです。

環境的自然のような「自分たちにとってどうしようもない脅威」や「その時々文化や社会の在り方」みたいに、一見とても個人では太刀打ちできない規模のものが自分たちに対し不利益をもたらす場合。  
そういう種類の“流れ”に取り囲まれていると感じると人は不安かつ恐ろしくなりますし。時ががっかりし、自分は何もできないと無力感に陥ることもあるでしょう。

それが普通だと思います。実際人間一人一人はとて小さい存在でもありますから。

でもそういう中にあるからこそ、必ずしもその環境を好ましく思えない場合にこそ、この「表面的なことに惑わされず、今生きる自分の世界を、もっと本質的なひとつの流れとして読む」という感覚はとても重要だとも思うのです。

そもそもこの世界のすべてを理解することなんて私たちにはとてもできないですし、万が一わかったとしても、全部自分にとって有利にすべく行動する…なんというのも無理な話でしょう。

とはいえ、だからといって何もわからないままだ翻弄されるのではなく、「これはどんな流れなんだろう、いつどんな方向に切り替わるのだろう」と可能な限り潮目を読み、「私の行きたいのはあっちだな」「今はこう進んでいるのか、じゃあこっちに進んでみよう」と見当をつけ自分のオールで漕ぎ出せば、もしうまく行くことばかりではなかったとしても、その人はもう

“流されて”はいません。

どんなにその人が優れた泳ぎ手で豪華な船に乗っていても、海はあまりに巨大かつ強大で、甘く見ていたらとても危険なのと同じで、生きること&運命(というものがあるとして)もなめてかかったらえらいことになります。この点においても、この世の私たちは全員平等なのですが(汗)。

生まれてきたからにはやるしかないし、やるからには知ろうとするしかないのだ！  
そしてどうせやるなら、知るなら、楽しんでいこう！  
というような姿勢を取ることはいくらだって可能です。その手助けをしてくれるものうちの一つが、占いである。  
占星術とは本当に本当にそういうものだと、現段階の私は考えているのです。

さあみなさん。また新しい海が目の前に広がる時期が来ています。

これから再び乗り出していきますよ。  
ええ、そこでは誰もがみんな漕ぐのです。  
ならば準備は早め早めがよろしいですよ!(笑)

はい。では早速見て行きましょう!(本当に早速)まずは2018年終了段階までのおさらいです。  
ここ毎回すんごく長くなるからなるべくスマートに…(と自分に言い聞かせる)。

ここから始まる2019年上半期。大きな焦点になるのは主に二か所。「射手座木星はどう動くか、何を為すか」。そして「土星を中心とする山羊座に集まる惑星たちの働き具合はどうか」。非常にぎっくりですがこれは多分そうで、これにそのほかの天体が随時絡み、流れがどう動くか…。この二つ同士がどうかかわり合うかがポイントとして考えられます。

で、この二天体。年末段階ではどうだったかということ。